

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（飯田小）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- ・ コロナ後、まずは地域の大人たちから明るい笑顔、元気な挨拶を行い、子供たちにとって、地域に知っている顔がたくさんあること、安心して生活できることを定着させたい。
- ・ 実際にどのような活動ができるのか、具体的な内容や役割等考えるところまで進めていきたい。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・ 学校教育目標「夢に向かって命をかがやかせる子」を念頭に学校評価アンケート集約結果を考察した。児童・保護者・教員の回答を分析し、評価が上がっていることを確認した。課題も分かり、今後の方向性について考えることができた。
- ・ 社会生活の中で「あいさつ」は大切なこと。どのような状況でも自分から進んで挨拶ができる子供が育つように考えていきたい。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・ SWOT分析を通し、児童・保護者・地域・当協議会の現状・長所・短所・課題点について意見を出し合った。学校・家庭・地域に、子供たちが安全・安心で居心地の良い居場所ができ、笑顔あふれる環境ができるよう、長期間に渡り見守りを続けたい。
- ・ 今後、どのように保護者や地域の人材を活用していくのか具体的に示されてきたが実際にどの程度活動ができるのかを見極めながら方策を考えていく必要がある。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・ ホームページ等での情報発信はしているが、協議内容について、PTAや自治会にさらに情報が広まるよう工夫していきたい。
- ・ 浜松市の見守りボランティアの話を再度伺ったので、地域や民生委員等の会合においても流布していきたいと思う。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・ 学校教育目標「夢に向かって共に命をかがやかせる子」に向け、目指す子供像とそのための重点目標を共有し、目標達成につながる支援活動を実行に移すことができるよう熟議を進めていきたい。